

術生

馬東 都学

団体総合で3位

個人は武井、石澤、吉澤が優勝



第42回東都学生馬術大会が4月8日から10日までの3日間、JRA馬事公苑で行われ、専大は団体総合で3位入賞を果たした。

個人では新人障害飛越で武井慎弥（経済1・奈良高）が、ヤングライダー馬場馬術で石澤宗幸（経営3・帝京第三高）が、複合馬術で吉澤和紘（経営2・西宮香風高）がそれぞれ優勝。個人4部門のうち、3部門を制した。また、東都トーナメント最優秀選手に森裕悟（商4・関東第一高）が選ばれた。

▲ 最優秀選手に選ばれた森（撮影・伊東）